

【財産収支状況書の記載方法】

猶予に当たり、この書類の作成をお願いしておりますが、準備に時間がかかる場合など、作成が困難な場合は、口頭によりお伺いします。
 ご不明な点がございましたら、担当部署にお気軽にご相談ください。

財 産 収 支 状 況 書					
令和 3 年 3 月 1 日					
1 住所・氏名等					
住所所在地	北九州市〇〇区〇〇1丁目〇-〇			氏名	株式会社 〇〇〇〇〇
2 現在納付可能資金額					
現金及び預貯金等	預貯金等の種類	預貯金等の額	納付可能金額	納付に充てられない事情	
現金		円	0円	<input type="checkbox"/> 運転資金	<input checked="" type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> その他
		500,000円	0円	<input checked="" type="checkbox"/> 運転資金	<input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> その他
		円	円	<input type="checkbox"/> 運転資金	
		円	円	<input type="checkbox"/> 運転資金	
現在納付可能資金額 (A)		0円		※ (A)は、申請書の③「現在納付可能資金額」欄へ転記	
3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)					
区	分	見込金額			
収入	売上、給与、報酬	5,000,000円			
	その他()	円			
		円			
① 収入合計		5,000,000円			
支出	仕入	2,400,000円			
	給与、役員給与	2,000,000円			
	諸経費	300,000円			
	借入返済	200,000円			
		円			
② 支出合計		4,900,000円			
③ 納付可能基準額 (① - ②)		100,000円			
4 分割納付計画 (B) ※分割納付金額は、3の③の欄を基に記載し、申請書⑤「納付計画」欄へ転記					
月	分割納付金額	増減理由	納付積立金額		
3月	30,000円	新型コロナウイルス感染症の影響で売上げの減少が見込まれる。	円		
4月	30,000円	"	円		
5月	30,000円	"	円		
6月	30,000円	"	円		
7月	30,000円	"	円		
8月	30,000円	"	円		
9月	100,000円	令和3年8月以降、教本の工事を受注していることから、売上げ回復が見込まれる。	円		
10月	100,000円	"	円		
11月	100,000円	"	円		
12月	100,000円	"	円		
1月	100,000円	"	円		
2月	120,000円 +延滞金	"	円		
「生活費」は、納税者が個人の場合のみ記載します。					
「①収入合計」-「②支出合計」を記載してください。通常、毎月この金額(★)を納付していただくこととなりますが、「4 分割納付計画(B)」欄で、ご状況に応じた納付金額に変更することも可能です。					
5 財産等の状況					
(1) 売掛金・貸付金等の状況					
売掛先等の名称・住所	売掛金等の額	回収予定日	種類	回収方法	
A建設株式会社 北九州市△△区〇〇2丁目〇-〇	3,000,000円	R 3・9・20	売掛	振込み	
B建設株式会社 北九州市□□区〇〇3丁目〇-〇	4,000,000円	R 4・1・25	売掛	振込み	
	円	R . . .			
(2) その他の財産の状況					
不動産等	事業所(北九州市〇〇区)	国債・株式等	なし		
車両	なし	その他(保険等)	事業所(北九州市〇〇区) 敷金		
(3) 借入金・買掛金の状況					
借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担保提供財産
福岡銀行本店営業部	10,000,000円	200,000円	R 〇年 5月	可・否	事業所(北九州市〇〇区)
	円	円	R 年 月	可・否	

現金、預貯金等の額のうち、すぐに納付できる額を記載してください。この金額を、「猶予申請書」の「③現在納付可能資金額」欄に記載してください。

「③納付可能基準額(①-②)」欄で算出した金額((★)の金額)を納付できない場合等は、その理由を記載してください。

現金、預貯金等の額のうち、すぐに納付できる額を記載してください。この金額を、「猶予申請書」の「③現在納付可能資金額」欄に記載してください。

今後の収入と支出の見込み金額(1か月分)を記載してください。

売掛、不動産等の財産の状況や、銀行借入等の債務の状況を記載してください。記載に加えて、財産等の状況が確認できる書類(売掛帳、借入明細等)の写しを添付いただいても構いません。